

竹島へ韓国人が上陸

十隻で乗り込む

本格的な漁業開始

島根の水試船が発見

【松江】領土権の帰属をめぐって日韓両国が微妙な経緯をたどっている島根県沖合「竹島」にはすでに韓国人が上陸、漁獲を行っていることを対馬暖流調査のため出航中の島根県水試試験船島根丸(六十三ト)が発見、また同島周辺は海の宝庫として宣伝されているが現在は予想外に振わないことが投網試験の結果、判明したので県水産商工部では実情を水産庁に報告した。

同船は二十七日浜田港を出港、二

十八日午前四時ごろ問題の竹島付

近に到着したが、三ヶ以上の地点

場は韓国漁民により相当荒され

から同島を調査中、同島を根拠地

に漁業作業中の韓国人二人が伝馬

場は韓国漁民により相当荒され

船で島根丸に乗込んできた。この

津森島根県漁政課長談 竹島は日

米合同委員会では日本領であるこ

韓国人の話によると約三十名が豊

とが確認されたが、上陸しては

韓国内を刺激すると思え今回も



陵島から動力船五隻、無動力船五

上陸していない。同島付近の漁